

町田市政を考える会・草の根 の

ホームページが出来ました！！

<http://www.machida-kusanone.com/index.htm>

「町田市政を考える会・草の根」は、市民、行政、市議会への情報発信の「交差点」です。市民の市政への関心を深め、市議会の活力を高め、責任ある市民、信頼できる市政を、草の根のよう大地にしっかり根付かせ、全ての面での「先進都市 町田」を目指します

ひとこと *ふたこと *みこと

〈ごみ問題は啓発から実践の時代に〉

この夏、オランダ・イタリアを訪ねておや？と思ったことがある。立ち寄ったオランダのスーパーでも、観光地ベネチアのスーパーでも、レジ袋が有料になっている。会計が終わると店員がいるの？いないの？という顔をするので、マイバッグを見せると、うなずいて終わり、思わず「へー」と思ってしまった。

ほんの数年前、町田のスーパーのレジ袋の廃止を目指して、チラシ配り、代替袋の調達、パネル書きをして、スーパー、行政、市民の三者で必死に飛び回った日のことを思い出し、感慨深いものがあった。

レジ袋の有料化は、日本のみならず、世界の常識になりつつあることを実感したが、廃止にふみきる所は、そうあるものではない。

最近、町田市で静かに普及しつつある、集合住宅、戸建用電動生ごみ処理機の取材に、去年はフランス国営テレビ局、今年の中東からアルジャジーラ局がやってきた。生ごみの処理に悩んでいるのか、資源として活用しようと思っているのか定かではないけれど。オランダのとある町では、最近大きな生ごみ専用容器が各戸配布され、週1回、回収にくるといふ。メタン発酵させて活用するのか分からないが、あちらこちらで、何とかしようとして動き出していることは確かである。御託をならべているより、実践の時代に入ったのかもかもしれない。

(草の根・ホームページより抜粋)

9月議会が始まります！！

みんなで傍聴しましょう！！

《日程》

一般質問は 9月6日(月)・7日(火)・8日(水)・9日(木)

* 質問内容はぎりぎり出ないと分かりません

問い合わせは議会事務局へ 電話042 (724) 2550

総務・健康福祉の2つの常任委員会は 9月13日(月)

文教社会・建設の2つの常任委員会は 9月14日(火)

* * * * *

議会・議会傍聴から

ダントツ高い！三多摩1位 町田市議会議員の期末手当！！

草の根ニュースNo.2で「**ダントツ高い！三多摩1位町田の市議会議員の『期末手当』びっくりしました…5.4ヶ月！！**」と三多摩26市の『議員報酬及び費用弁償等に関する条例』から、他市における議員の期末手当の現状を調べてみた。町田市は一番高かった。

また参議院選挙後、国会議員の歳費のあり方でも国民の厳しい目が注がれ、マスコミにより様々な角度から報道が相次いでいる。

町田市議会でも先の6月議会において、議員提出議案『議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条令』が出されたが、継続審議となっている。

市議会議員の改選時、議員が辞職あるいは議員が議長・副議長を辞した際に、その報酬を月額から日額に変更するという内容。この内容はすでに三多摩26市中15市が実施しており、因みに2月の市議選において導入すると490万円が削減されるという・・・委員会を傍聴できていないのでどのような議論で継続審議となったのか、議事録のまだ議会ホームページに公開されていないため確認できない。わかり次第、掲載していきたいと思う。

国も地方も議員報酬について本当に厳しい市民の目があることは、その後の国会の様子でもわかる。なぜなら支払われるお金はすべて国民・市民のはらった税金だからだ。
(草の根・ホームページより抜粋)